

# 教室だより

## 美工 24 期

報告者 大山 修作

昨年4月に入学して1年4カ月が過ぎました。

入学時には、新しく出会った仲間たちと新鮮な気持ちでカレッジへ通い始めました。

多くが美術や陶芸など小学校、中学校でちょっと関わったと記憶にあるくらいでしたが、何かそこに魅力を感じてここに集まった男女は同じ思いの仲間なので、すぐに仲よくなりました。喧嘩はしません。でも最近では、お互いの制作について議論するような光景もよく見られるようになりました。中には声が勢いづいて大きくなり過ぎ、周囲から注意を受けることもあります。

授業は事務局スタッフの方のリードで楽しく進められます。専門性があると感じる時も、先生は決して叱ったり窘(たしな)めたりすることはありません。私たちが前向きに取り組めるようにいつも褒めてもらっています。さらに陶芸授業ではOBの先輩達が授業に立ち会って相談にのってもらっており、大変行き届いた楽しい授業を受けています。

1年生では主に基礎を学びました。2年生からはステップアップして幅を広げようと先日、モデルさんが来室され、デッサン、油絵で人体表現に取り組みました。制作中には周りから鋭い指摘を受け、また、お返しもしながら、たまに先生の巡回を受けて褒めてもらう制作授業でした。

いつも学園祭に展示される私たちの絵画や陶芸作品は、個人作品として展示されますが、どの作品もクラスのみんなが関わっているもので、制作時のクラスの雰囲気も伝えています。



陶芸の授業風景（作品の講評）



## 暑さにめげず、夏休みも返上して

### 音文 24 期—ジョイフル 24

音文 24 期(ジョイフル 24)は、炎天下登校し、「学園祭」を目指して年甲斐もなく合唱の練習に励んでいます。

このクラスの素晴らしいところは、皆が仲良く「和気あいあい」なところです。

指揮者の平野さんが「さあ!やりましょうか!!」と言っても、親交を深めるトークタイムが、なかなか終わりません。

また、隣のパートの声に誘われて、仲良く違ったメロディを歌うこともあります。

もう一つの良いところは、謙虚で控え目なことです。力強く f (フォルテ) で歌う小節でも、自信無

げに、やさしい声で控えめに歌ってしまいます。少し高い音だと「上から置くように」と言われても、下から引っ張り上げるよう、遠慮がちにオズオズ歌います。

学園祭には、とてもファンタスティックとは言えないレベルですが、サクソフーンやカホーン、ギターも入れて、楽しさをお伝えできるコーラスを、お届けします。(音文 24 期 橘 宏)



## K S C 男声合唱団

男声合唱団は、夏休みも合宿して頑張っています。今年は9月14日の「全国シルバー合唱コンクール」に向けて、猛暑の中も猛練習中です。

部員は60名で、平均年齢75歳。

多くのOBたちの活躍により我々在校生はむしろ引張られている感じ

ですが、男だけの世界だけに意思疎通も早く、組織としてのまとまりもいいのです。

プロの指導者始め、指揮者のOBたちの歌唱指導を受けながら、更なるレベルアップを目指し頑張っています。(国際24期 蛭田 武)



## ボランティア 木工グループ

木工グループは激暑と言われる今年の夏に、各地で行われる、夏休みこども木工教室に参加しました。

● 広陵中学校：生徒89人 木工参加17人  
7月26・27日の両日に3種類の作品作りのお手伝いをしました。生徒の皆さんにはモノづくりの楽しさを体験してもらいました。当日よりも下準備が大変でみんなの力を借りて、とにかく酷暑の中倒れそうになりながら頑張りました。しかし子供たちの笑顔を見ると苦労も何処かに飛んで行きました。(健福24期 亀田, 園芸24期 原田)

● 小部児童館：生徒21人 木工参加8人  
当初予定の7月7日は、悪天候のため7月28日に変更となりましたが、予定通りの人数が集まり、段違い花瓶置きに挑戦しました。生徒の皆さんには、少し高度な作品でしたが、よく説明を聞き、速やかに作品ができ上がり、みんなで喜び合いました。(国際24期 本村、清水)

● しゃわせの村 夏休み工作塾：生徒150人 木工参加29人

夏休み恒例のイベントで、10時開場の2時間も前から子供たちの長蛇の列ができました。スタッフは会場の整理と作品制作の手助けに息つく暇もない忙しさでしたが、作品が出来上が

った時の子供たちの嬉しそうな顔に、疲れも吹き飛びました  
(美工19期 木原)



● 兵庫県母子会館 参加20人 木工延べ8人  
毎年、母子会館で夏休み工作塾を開いています。今年は、ペンケースとペンダントです。

母子会館で作業したのは小さな子供たちとお母さんで、子供たちの中には、最初はどうしたらよいのか分からないようでしたが、手順が分かると次々と部品を用意して進めていけるようになりました。お母さんの適切なお手伝いで、より良いコンビで作業していただくことができました。完成後自分たちで色を塗ったりテープを貼ったりしていました。使っただけそうだなと大変うれしく思いました。

(園芸24期 山野)



## K S C 太極拳クラブ

今年も学園祭に向けての夏季練習がスタートしました。今年はカレッジホールが耐震工事のため使用できず3学年2つの教室に分かれたりたんぼぼの家のホールを借りて全体練習をしたり週2回のペースで頑張っています。

「ひざの裏をのぼして、無理はしないよ」  
「太極拳は武術、両手で相手の腕をつかむように下に落とす」指導員の先生方の声が聞こえます。ひとりではできない練習も皆がそろそろ3時間もあつという間です。3学年合わせて約70名の大所帯ですが今年の猛暑にも負けず学園祭には息の合った表演ができるよう頑張っています。(音文24期 上野 安子)

